目 次

| 第1 | 章 | 認定制度の概要 |
|----|-----|--------------------------------|
| 1 | 認定 | ENPO法人制度の概要1 |
| | (1) | 認定NPO法人とは1 |
| | (2) | 特例認定NPO法人とは1 |
| | (3) | 認定NPO法人等になることによるメリット1 |
| | (4) | 認定の基準2 |
| | (5) | 欠格事由2 |
| | (6) | 認定等の有効期間等2 |
| | | |
| 第2 | 草 | 認定NPO法人に向けて |
| 1 | 認 | R定NPO法人等になるまでのフロー4 |
| 2 | 認 | 8定手続等の概要5 |
| 3 | 認 | 窓定、特例認定又は認定の有効期間の更新を受けるための申請手続 |
| | (1) | 認定を受けようとする場合 |
| | (2) | 特例認定を受けようとする場合 |
| | (3) | 認定の有効期間の更新を受けようとする場合7 |
| | (4) | 認定NPO法人等の役員報酬規程等の提出義務7 |
| 4 | 認 | R定等の基準の概要16 |
| | (1) | 認定の基準の概要16 |
| | (2) | 欠格事由の概要 |
| 5 | 認 | R定NPO法人としての認定を受けるための基準20 |
| 6 | 牸 | F例認定NPO法人としての特例認定を受けるための基準32 |
| 7 | 久 | 7.格事由 |
| 8 | 硝 | 電認させていただく資料 (例)35 |
| 9 | 認 | B定NPO法人等の税制上の措置36 |
| < | 様式 | 集 1 >41 |

| 第3 | 章 | 認定取得後の管理・ | ・運営について |
|----|-------------------|------------------------------------|---|
| 1 | 認 | は 定NPO法人等の幸 | 服告義務 |
| | (1) | 事業年度終了後の後 | 投員報酬規程等の提出88 |
| | (2) | 助成金及び海外送金 | を等の報告91 |
| | (3) | その他の報告 | |
| 2 | 認 | 定NPO法人等の情 | 青報公開93 |
| | (1) | 認定NPO法人等の | の情報公開(閲覧)93 |
| | (2) | 所轄庁の情報公開 | (閲覧・謄写) 94 |
| 3 | 認知 | 定NPO法人等に対 | する監督等99 |
| | (1) | 認定NPO法人等に | こ対する報告及び検査99 |
| | (2) | 認定NPO法人等は | こ対する勧告、命令等100 |
| | (3) | その他の事業の停止 | 上100 |
| | (4) | 認定NPO法人等に | こ対する認定等の取消100 |
| | (5) | 罰則 | |
| < | 様式 | 集2> | |
| < | 様式 | 集3> | |
| | | | |
| | 法令規以認特認所 県措措法法法所所 | NPO法・・・・・ (大) (大) (大) | 略語は、次のとおりです。 非営利活動促進法(平成10年法律第7号) 非営利活動促進法施行令(平成23年政令第319号) 非営利活動促進法施行規則(平成23年内閣府令第55号) 非営利活動促進法第2条第2項に規定する特定非営利活動法人 非営利活動促進法第44条第1項に規定する認定特定非営利活動法人 非営利活動促進法第58条第1項に規定する特例認定特定非営利活動法人 非営利活動促進法第9条に規定するその主たる事務所が所在する都道府県の知事(そ 「務所が一の指定都市の区域内のみに所在する特定非営利活動法人にあっては、当該指 3市の長:静岡県内では、静岡市及び浜松市) 非営利活動促進法施行条例施行規則(平成10年10月27日静岡県規則第63号) 特別措置法(昭和32年法律第26号) 特別措置法施行規則(昭和32年大蔵省令第15号) 税法(昭和40年法律第34条) ・税法施行令(昭和40年政令第97号) ・税法施行規則(昭和40年大蔵省令第12号) ・税法施行規則(昭和40年大蔵省令第12号) ・税法施行令(昭和40年政令第96号) ・税法施行令(昭和40年政令第96号) ・税法施行令(昭和40年政令第96号) ・税法施行利則(昭和40年大蔵省令第11号) |
| | | | (手続法(平成 5 年11月12日法律第88号) |